

上里中学校 第3学年 国語科 臨時休業中 課題解説

○解説のポイント↓登場人物の「人物像」を捉えるには、置かれた状況や言動に着目するべし！

置かれた状況

「わたし」

過去 中学三年の秋から高校を卒業するまでの三年半を光ヶ丘天使園で過ごす。
現在 一人前になって働いている。

「ルロイ修道士」

過去 カナダのケベック出身。 光ヶ丘天使園の園長を務める。
現在 カナダに帰るので、かつての収容児童に会って回っている。

登場人物の言動

「三回の握手」

過去

一回目の握手

○場所・・・光ヶ丘天使園
○握手の内容・・・力強い、万力より強い、腕がしびれた。

現在

二回目の握手

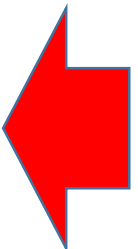
○場所・・・上野公園の西洋料理店
○握手の内容・・・実に穏やか、病人の手を握るようしそつと握手した。

三回目の握手

○場所・・・上野駅の中央改札口
○握手の内容・・・わたしからの握手、ルロイ修道士が「痛い」と感じる。

「指文字」

- ① 右の人さし指をぴんと立てる。
[意味] ころら、よく聞きなさい。
- ② 右の親指をぴんと立てる。
[意味] わかった。よし。最高だ。
- ③ 人さし指を交差させ、打ちつける。
[意味] おまえは悪い子だ。危険信号。怒り。
- ④ 右の人さし指に中指をからめて掲げる。
[意味] 幸運を祈る。しっかりおやりなさい。



それぞれの言動が確認できたので、次の段階にいきましょう！

次の段階とは、「なぜ」そのような**握手**や**指文字**を登場人物はしたのかを考えるとということ。
教科書と国語のワークを確認して、「なぜ」を自分の言葉で考えてノートに書いてください。

◎これだけはやっておいてほしいワークの問題

Aの②(8ページ)

Bの②(9ページ)とBの⑨・⑩・自分の考えを書こう(12ページ)

※残りは、授業と一緒に考えていきましょう。六月に共に学ぶことを楽しみにしています。

★『握手』に出てくる語句・短文チェック

- ① 達人 [意味] 熟達していて上手なこと。
- ② 年季が入る [意味] 長年行い、熟練していること。
- ③ べからず [意味] ・・・してはならない。という禁止の意味を表す言葉。
- ④ 気前がいい [意味] 金銭や物品を惜しみなく出す様子。
- ⑤ 代物 [意味] 人や物を評価を交えて表す言葉。
- ⑥ 奇妙 [意味] 普通とは変わっているさま。
- ⑦ 見せしめ [意味] 他の者が同じ行動を起こさないよう厳しく罰して見せること。
- ⑧ 傲慢 [意味] 偉そうにして、人を見下げること。
- ⑨ こたえる [意味] 身にしみて強く感じること。
- ⑩ 地道 [意味] 着実に手堅いこと。
- ⑪ いとまごい [意味] 別れを告げること。
- ⑫ はばかり [意味] 避けたり遠慮したりすること。
- ⑬ 平凡 [意味] 普通で特別なところがないこと。
- ⑭ 腕前 [意味] 身につけた技能の程度。
- ⑮ 精を出す [意味] 一生懸命に行うこと。
- ⑯ ・・・(の)わりに [意味] ・・・にしては。つり合わないこと。
- ⑰ せわしい [意味] ①忙しい。 ②動きが速く落ち着かないさま。
- ⑱ むやみに [意味] ①前後を考えないで物事をする事。②度を越していること。

※国語では、意味調べも重要な受験対策になります。意味調べをコツコツ行い、語彙力をしっかりと定着させましょう。(調べるときは面倒でも辞書で調べてください。)